



2025年12月期 第1四半期決算短信 (IFRS) (連結)

2025年5月9日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス
コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 内川 淳一郎
(氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績 (2025年1月1日 ~ 2025年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	7,702	15.7	299	—	311	—	220	—	190	—	185	—
2024年12月期第1四半期	9,137	34.3	207	—	207	—	86	—	220	—	112	—

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円 銭		円 銭	
2025年12月期第1四半期	17.52		17.52	
2024年12月期第1四半期	21.67		21.66	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円		百万円		百万円	%
2025年12月期第1四半期	21,198		7,174		7,082	33.4
2024年12月期	22,152		7,413		7,291	32.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2025年12月期	—				
2025年12月期 (予想)		0.00	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年 1月 1日 ~ 2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	4.5	1,000	227.5	900	221.0	560	240.6	51.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
IFRSにより要求される会計方針の変更：無
以外の会計方針の変更：無
会計上の見積りの変更：無
- (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	11,552,731 株	2024年12月期	11,552,731 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	652,357 株	2024年12月期	651,606 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	10,901,081 株	2024年12月期1Q	10,158,641 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復がみられました。しかしながら、わが国を取り巻く環境はウクライナ問題や中東情勢の長期化、資源価格高騰による物価上昇に加え、米国の今後の通商政策や金融資本市場の変動の影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント（注1）」ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）等でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「グループシナジーを高めて、収益力をさらに強化する。」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めてまいります。まず注力する事業領域を、マーケティング事業領域、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域（注5）およびマーチャンダイジング事業領域の3つに絞り、領域を起点としたスムーズな事業運営を実現するため、グループの構造および体制を最適化し、グループシナジーの最大化を通じて収益力の強化を図ります。また、各事業領域における事業ポートフォリオの最適化に加え、業務の最適化を推し進め、収益性および生産性の向上を図ります。あわせて、新規事業、海外展開、M&Aや人的資本に対して、適正なバランスかつ適正な収益性を確保しながら継続的に投資を行っていく考えです。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益に関しては、マーケティング事業領域のマーケティングBPO事業およびロケーションベースドエンターテインメント事業領域のフードエンターテインメント事業が好調に推移したものの、マーチャンダイジング事業領域のODM・OEM事業において前期の大幅な増収の反動による落ち込みがあったことにより、全体としては前年同期比で減収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為に人件費用等の増加、テーマカフェサービスの店舗拡大等に伴う減価償却費の増加があったことにより、前年同期比で減益となりました。現在、事業の収益性の改善のため、事業の大幅な見直しを含む徹底した収益管理に取り組んでおり、今後その効果が表れる見込みです。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は7,702百万円（前年同期比15.7%減）、営業損失は299百万円（前年同期営業利益207百万円）、親会社の所有者に帰属する四半期損失は190百万円（前年同期親会社の所有者に帰属する四半期利益220百万円）となりました。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

（注5）特定の物理的な場所で提供されるインタラクティブで没入感のあるエンターテインメント体験のこと

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて954百万円減少し、21,198百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が増加したものの、営業債権及びその他の債権が減少したことによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて716百万円減少し、14,023百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が減少したことによるものです。

（資本）

当第1四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて238百万円減少し、7,174百万円となりました。これは主に、利益剰余金および非支配持分が減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べ2,429百万円増加し7,186百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,003百万円（前期は268百万円の支出）となりました。これは主として営業債務及びその他の債務の減少815百万円および税引前四半期損失311百万円による資金の支出があったものの、営業債権及びその他の債権の減少3,808百万円および減価償却費及び償却費351百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は324百万円（前期は357百万円の支出）となりました。これは主としてその他の金融資産の売却及び償還による収入74百万円による資金の収入があったものの、その他の金融資産の取得による支出237百万円、有形固定資産の取得による支出104百万円および無形資産の取得による資金の支出57百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は229百万円（前期は506百万円の収入）となりました。これは主として短期借入金の減少4,437百万円、リース負債の返済による支出222百万円および長期借入金の返済による支出97百万円による資金の支出があったものの、長期借入による収入4,584百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(１) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年３月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,756,730	7,186,263
営業債権及びその他の債権	9,076,572	5,259,451
棚卸資産	1,596,193	1,849,867
その他の金融資産	79,822	78,071
その他の流動資産	572,851	523,529
流動資産合計	16,082,170	14,897,183
非流動資産		
有形固定資産	857,548	884,816
使用権資産	1,225,723	1,107,366
のれん	720,387	720,387
無形資産	1,166,135	1,118,858
その他の金融資産	1,414,710	1,646,126
繰延税金資産	646,192	804,338
その他の非流動資産	39,996	19,498
非流動資産合計	6,070,694	6,301,393
資産合計	22,152,864	21,198,576

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年３月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,102,553	3,212,207
借入金	6,106,180	2,258,060
リース負債	705,407	698,530
未払法人所得税	249,662	92,862
その他の金融負債	—	1,031
その他の流動負債	1,347,396	1,762,343
流動負債合計	12,511,199	8,025,035
非流動負債		
借入金	461,660	4,358,640
リース負債	521,606	410,832
退職給付に係る負債	505,862	502,780
引当金	260,640	261,120
繰延税金負債	298,495	284,987
その他の非流動負債	180,393	180,393
非流動負債合計	2,228,659	5,998,755
負債合計	14,739,858	14,023,791
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	—	2,769
利益剰余金	7,422,921	7,216,346
自己株式	△582,085	△582,620
その他の資本の構成要素	100,289	96,025
親会社の所有者に帰属する持分合計	7,291,124	7,082,520
非支配持分	121,881	92,263
資本合計	7,413,006	7,174,784
負債及び資本合計	22,152,864	21,198,576

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上収益	9,137,851	7,702,034
売上原価	△6,366,110	△5,302,198
売上総利益	2,771,740	2,399,836
販売費及び一般管理費	△2,573,133	△2,735,333
その他の収益	23,171	45,622
その他の費用	△14,288	△9,752
営業利益又は損失(△)	207,489	△299,627
金融収益	4,007	3,387
金融費用	△4,106	△15,446
税引前四半期利益又は損失(△)	207,390	△311,686
法人所得税費用	△120,937	91,088
四半期利益又は損失(△)	86,453	△220,598
四半期損失の帰属		
親会社の所有者	220,159	△190,981
非支配持分	△133,706	△29,617
四半期利益又は損失(△)	86,453	△220,598
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	21.67	△17.52
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)	21.66	△17.52

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期利益又は損失(△)	86,453	△220,598
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	2,814	△1,488
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	5,094	62,675
項目合計	7,908	61,187
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	17,692	△24,281
キャッシュ・フロー・ヘッジ	847	△2,262
項目合計	18,540	△26,543
その他の包括利益合計	26,449	34,643
四半期包括利益	112,902	△185,954
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	242,590	△156,337
非支配持分	△129,688	△29,617
四半期包括利益	112,902	△185,954

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産	
2024年1月1日 残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005	
四半期利益	—	—	220,159	—	—	—	
その他の包括利 益	—	—	—	—	1,244	3,129	
四半期包括利益	—	—	220,159	—	1,244	3,129	
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	
自己株式の処分	—	6,089	—	9,353	—	—	
配当金	—	—	△162,509	—	—	—	
株式報酬	—	△822	—	—	—	—	
利益剰余金への 振替	—	—	1,244	—	△1,244	—	
所有者との取引額 等合計	—	5,266	△161,265	9,353	△1,244	—	
2024年3月31日 残高	350,000	316,795	8,372,696	△601,776	—	△26,875	

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計	
2024年1月1日 残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548	
四半期利益	—	—	—	220,159	△133,706	86,453	
その他の包括利 益	17,692	364	22,431	22,431	4,017	26,449	
四半期包括利益	17,692	364	22,431	242,590	△129,688	112,902	
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	
自己株式の処分	—	—	—	15,442	—	15,442	
配当金	—	—	—	△162,509	△66,538	△229,047	
株式報酬	—	—	—	△822	—	△822	
利益剰余金への 振替	—	—	△1,244	—	—	—	
所有者との取引額 等合計	—	—	△1,244	△147,889	△66,538	△214,427	
2024年3月31日 残高	86,602	244	59,971	8,497,686	3,552,336	12,050,022	

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2025年1月1日 残高	350,000	—	7,422,921	△582,085	—	△10,116
四半期損失 (△)	—	—	△190,981	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	△1,488	62,675
四半期包括利益	—	—	△190,981	—	△1,488	62,675
自己株式の取得	—	—	—	△559	—	—
自己株式の処分	—	△4	—	25	—	—
配当金	—	—	△54,502	—	—	—
株式報酬	—	2,773	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	38,908	—	1,488	△40,396
所有者との取引額 等合計	—	2,769	△15,594	△534	1,488	△40,396
2025年3月31日 残高	350,000	2,769	7,216,346	△582,620	—	12,163

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配 持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計			
2025年1月1日 残高	105,560	4,845	100,289	7,291,124	121,881	7,413,006
四半期損失 (△)	—	—	—	△190,981	△29,617	△220,598
その他の包括利 益	△24,281	△2,262	34,643	34,643	—	34,643
四半期包括利益	△24,281	△2,262	34,643	△156,337	△29,617	△185,954
自己株式の取得	—	—	—	△559	—	△559
自己株式の処分	—	—	—	21	—	21
配当金	—	—	—	△54,502	—	△54,502
株式報酬	—	—	—	2,773	—	2,773
利益剰余金への 振替	—	—	△38,908	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△38,908	△52,266	—	△52,266
2025年3月31日 残高	81,279	2,582	96,025	7,082,520	92,263	7,174,784

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は損失(△)	207,390	△311,686
減価償却費及び償却費	315,302	351,672
金融収益及び金融費用	△98	12,058
棚卸資産の増減額(△は増加)	△360,241	△259,076
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	116,103	3,808,711
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△267,778	△815,327
前受金の増減額(△は減少)	69,133	155,418
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,274	△3,081
未払消費税等の増減額(△は減少)	△90,711	42,704
未払賞与の増減額(△は減少)	120,741	179,929
その他の増減額	△60,843	128,149
小計	46,722	3,289,472
配当金の受取額	361	2,678
利息の支払額	△3,905	△15,446
法人所得税の支払額	△311,076	△273,197
その他	△754	△316
営業活動によるキャッシュ・フロー	△268,651	3,003,190
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,502	△104,534
有形固定資産の売却による収入	393	—
無形資産の取得による支出	△12,374	△57,389
その他の金融資産の取得による支出	△46,170	△237,439
その他の金融資産の売却及び償還による収入	30,479	74,310
定期預金の預入による支出	△400,743	—
定期預金の払戻による収入	100,742	—
その他	1,466	396
投資活動によるキャッシュ・フロー	△357,710	△324,656
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,000,000	△4,437,725
長期借入金の返済による支出	△85,515	△97,415
リース負債の返済による支出	△194,001	△222,779
自己株式の取得による支出	—	△559
自己株式の売却による収入	9,506	21
長期借入による収入	—	4,584,000
配当金の支払額	△156,827	△54,564
非支配持分への配当金の支払額	△66,538	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	506,623	△229,022
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,572	△19,977
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△107,166	2,429,533
現金及び現金同等物の期首残高	5,174,794	4,756,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,067,628	7,186,263

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能で取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第42条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

①自己株式の取得を行う理由

株主還元及び資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため。

②取得に係る事項の内容

(1) 取得対象の株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	200,000株（上限） （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.83%）
(3) 株式の取得価額の総額	200,000,000円（上限）
(4) 取得期間	2025年5月12日～2025年11月11日